



# 新卒者の早期の就職を全力で支援します！

◇厚生労働省、文部科学省及び経済産業省は、1人でも多くの新卒者が卒業までに就職できるよう、新卒者の皆様の就職を全力で支援しています。

◇1月17日から実施している「卒業前最後の集中支援2012」では、1月から3月末まででジョブサポーターの支援により、約3万9千人が就職するなどの成果が出ています。引き続き、卒業後も1日でも早く就職できるよう、6月末までを集中支援期間とし、全力で支援を行うとともに、卒業後も継続して、就職が決まるまで支援をします。

◇なお、昨年は4月以降のジョブサポーター等の支援により、19,815人の未内定者の就職が決定しました（平成23年4～6月）。

## 新卒応援ハローワーク等で就職活動を全力で支援

新卒応援ハローワーク等においては、ジョブサポーターによる個別支援を引き続き継続するとともに、卒業後も1日でも早く就職できるよう、全力で支援を行います。

### ジョブサポーターによる個別支援

大学等とジョブサポーターとの情報共有による個別支援（大学等の協力により把握した未内定者への電話による来所勧奨や求人情報の送付など）を継続するとともに、就職活動についてのアドバイスや希望に沿った求人情報の提供などのマンツーマンの支援を徹底し、1日でも早い就職を目指します。

### 既卒者を採用する事業主への奨励金

卒業後3年以内の既卒者を採用した事業主への奨励金を活用し、未内定者・既卒者のための求人確保します。

### 就職面接会の追加開催

中小・中堅企業を中心に就職面接会を追加開催、企業との出会いの機会を増やします。  
※5月1日～7月末に大学等卒業生向け55回、高校卒業生向け22回を予定（5月7日時点）

※ 上記の支援や新卒応援ハローワークについては、卒業後も利用可能です。  
さらに、ニーズに応じて無料の職業訓練や地方公共団体による雇用創出事業も活用し、就職を支援します。

### 無料の職業訓練等によるスキルアップ

求職者支援制度による職業訓練において設定される未就職卒業生向けの無料の職業訓練や企業に雇用されながら生きた技能・技術を学ぶための雇用型訓練を活用し、スキルアップを支援します。

### 地方公共団体による雇用創出・人材育成

地方公共団体が「重点分野雇用創造事業」（※）を活用し、未就職卒業生等の人材育成を行う場合、新卒応援ハローワーク等で、未就職卒業生とのマッチングを実施します。  
※ 国が都道府県に交付した基金により、介護、医療、環境等成長分野における新たな雇用機会創出や地域ニーズに応じた人材育成を行う事業。

## 採用意欲のある中小企業と若年者の雇用ミスマッチ解消

### ジョブカフェ

各都道府県に設置された「ジョブカフェ（若年者のためのワンストップサービスセンター）」において、未内定者向けのカウンセリングや地域の中小企業とのマッチングなどの就職支援を実施しています。  
（※ 各都道府県によって提供されているサービスは異なります。）

### 新卒者就職応援プロジェクト

既卒3年以内の未就業者を対象に、中小企業の現場等で実習プログラムに沿った職場実習（いわゆるインターンシップ）を、被災地域（青森県・岩手県・宮城県・福島県・茨城県・千葉県）において実施しております。

※ これらの支援策は大学・教育委員会等を通じて、広く周知するとともに、各学校に対して、既卒者に対しても支援を行うように依頼します。